



シルバー

第17号

みんなの



令和5年5月 秩父高原牧場ポピーまつり

基本理念

自主 自立 共働 共助

表紙題字 会員 横川 知慈 様

編集・発行 公益社団法人皆野町シルバー人材センター
埼玉県秩父郡皆野町大字大淵103番地1
TEL (0494) 62-4625
FAX (0494) 26-6195

会員の状況
男 84名
女 54名
合計 138名
令和5年6月末現在

社会貢献で

豊かなシルバーライフを

理事長 中 健治

皆野町シルバー人材センターの会員の皆様には、日々心のこもった丁寧な仕事を心掛けていただきありがとうございます。これからも安全で喜ばれる仕事で地域社会に貢献できる様よろしくお願いいたします。

当センターは昨年で設立30周年を無事に迎える事が出来ました。又長引くコロナ禍の影響が有る中で黒字決算とすることが出来ました。会員の皆様の努力と就業の機会を提供いただいた発注者の皆様に感謝いたします。ありがとうございます。

今年度の取組といたしまして、安全就業の徹底と会員拡大を最重要課題として更なる健全経営に努めて参ります。

シルバー人材センターの仕事は数人のグループでの就業が多いので、自身の安全は勿論ですが、周りの仲間にも気を配り、安全第一の就業をお願いいたします。

ここ数年企業の定年延長や再雇用に依り会員の減少が続いており

ます。

新入会員の拡大を目標に、町公報等に依る募集や入会説明会に力を入れますが、会員の皆様に依る知人や友人への勧誘が最も効果が有りますので、多くの方々にお声掛けいただきます様よろしくお願いいたします。勧誘に依り入会いただけた場合、双方に特典がある施策等も考えて参ります。

10月からシルバー人材センターにインボイス制度が適用されます。インボイス制度の対策として新たな契約方式を検討するなど健全な経営をして行ける様努力いたします。

皆野町シルバー人材センターは、会員の皆様はじめ役員、職員の皆様の一人ひとりがお互いを理解しあい尊重しあって、明るくて豊かなシルバーライフを楽しむことを目指して参ります。

令和5年度定時総会

定時総会を、6月26日(月)老人福祉センター長生荘で開催し、左記の報告と議案審議が行われ、原案通り可決・承認されました。

一・報告事項

(1)令和4年度監査報告について

- (2)令和4年度事業報告について
- (3)令和5年度事業計画について
- (4)令和5年度収支予算について

二・議事

- (1)議案第1号 令和4年度決算の承認について
- (2)議案第2号 理事10名の選任(案)の承認について
- (3)議案第3号 監事2名の選任(案)の承認について



令和5年度役員紹介

理事長	中 健治
副理事長	橋本 清伸
専務理事	浅見 幸弘
理事	柴崎 勉
理事	大澤 金作
理事	宮前 浩之(新任)
理事	浅見寿太郎

令和4年度事業報告

人口減少・少子高齢化が進むとともに労働人口の減少は深刻な問題であり、地域社会の担い手として高齢者の果たす役割はますます重要となっています。

このような中で、シルバー人材センターの目的達成のため、高齢者に働く機会を提供し、高齢者の生きがいの充実や健康維持、社会参加の促進を図るなど諸事業に取り組んできました。令和4年度の当センターの事業実績は、会員数の減少や長引く新型コロナウイルス感染症の影響はありましたが、前年度と比較し増額の結果となりました。

今後も引き続き、新規就業の拡大を図るとともに、定期的に入会説明会を開催するなど会員を増やす努力を継続します。また、年間を通して安全・適正就業の推進、会員の資質向上等にも取り組んでまいりました。

理事	新井 実
理事	齊藤 隆
理事	若林 雄一
監事	西川 勝美
監事	腰塚 紀子

(1) 安全適正就業の推進

安全・適正就業推進員による就業現場の巡回指導を実施し、就業会員の安全適正就業に努めました。安全委員会においては、事故0を目指して「刈払機等取扱安全講習会」、「植木剪定安全講習会」、「就業者全体会議」を開催するとともに、各会議等で安全啓発の時間帯を設け安全就業の徹底に努めました。

① 5月25日・刈払機等取扱安全講習会を開催し、刈払い作業中の事故防止のため、安全作業の徹底を図りました。(18名の参加)

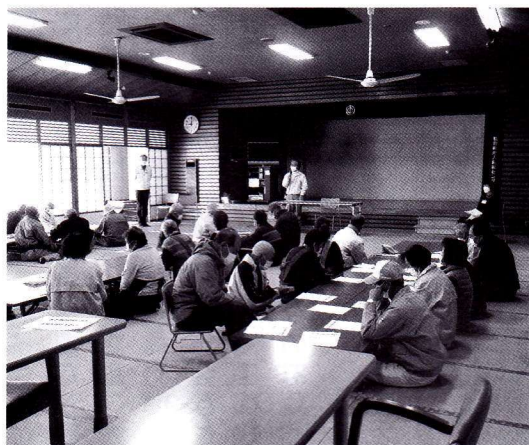
② 11月12日・植木剪定安全講習会を開催し、植木剪定作業の実技を学びながら安全意識の高揚を図



りました。(6名の参加)

③ 11月25日・シルバー就業者全体会議において「高齢者の交通安全について」並びに「安全就業について」の教育を実施しました。(34名の参加)

④ 12月16日・長生荘ボランティア清掃時に「安全作業」についての教育を実施しました。(38名の参加)



(2) 会員の確保

入会説明会を定期的に開催するとともに、推進員による会員拡大や会員による声掛けを行いました。なお、入会説明会は町広報誌及び当センターの広報誌に掲載し周知を図りました。新規会員として11名の加入がありました。今年度

の正会員数は148名で昨年度に比較し4名減となりました。

入会説明会…4月26日、6月18日、8月23日、10月26日、12月10日、2月19日の6回開催し会員確保に努めました。

(3) 就業開拓の推進

推進員による訪問活動を実施するとともに、一人でも多くの会員にその希望と能力に応じた仕事ができるよう就業機会開拓の推進を図りました。

皆野町から指定管理者の指定を受けている「皆野町老人福祉センター長生荘」については、適正な運営を行いました。

(4) 財政基盤の安定

シルバー人材センターを運営していくうえで、財政面の安定は最も重要な課題です。事務・事業の効率化を図り、最少の経費で最大の効果が得られるよう諸事業について見直しを行うなど、運営に専心しました。

(5) 会員の資質向上

会員の資質向上のため、「シルバー就業者全体会議」において、外部講師(秩父警察署交通課署員)を招き講話をいただきました。

その他、主な講習会は下表のと

おりです。

(6) 組織活動の強化

シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」に基づき、各組織において随時諸事業を展開しました。

期 日	内 容	場 所	人 員
7月8日	長生荘救命講習会	長生荘	12名
4月9・28日 6月15日	刈払機取扱作業安全衛生教育講習会	秩父みどりが丘工業団地 地区センター他	3名
5月20・26・27日 11月22・23・24日	チェーンソー作業従事者特別教育講習会	埼玉県農林公園 農林センター(深谷市)	2名



(7) 一般労働者派遣事業の推進
公益財団法人いきいき埼玉の実施事務所として、一般労働者派遣事業を推進しました。令和4年度は1事業所と労働者派遣個別契約書を締結しました。

(8) 社会参加の推進
毎年恒例の長生荘ボランティア清掃が12月17日に行われ、会員38名が参加しました。



在籍20年の表彰を受賞して

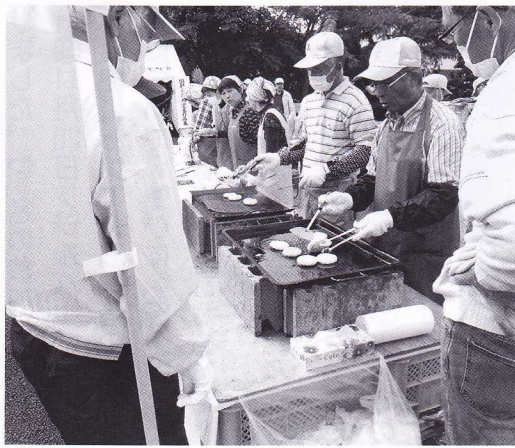
作 美 健 治

この度在籍20年の表彰を頂き誠に有難うございます。シルバー人材センターの30周年と総会と、記念すべき時の表彰は誠にうれしく思います。

私がセンターにお世話になり初めての仕事は、上武産業のトラックの一時停止の監視です。その他色々の仕事の世話を頂き何とかやってまいりました。慣れてくると何をやっても皆楽しくなりました。

ふれあい広場の仕事では、長生荘でのカラオケ、芸能・ビデオ鑑賞、又春と秋にはバスハイクなどで楽しく従事しました。また、親睦会行事では、グランドゴルフ大会、秩父音頭まつり、ふれあいまつり、秋の一泊旅行、新年会などを懐かしく思い出します。これも会員皆様と事務局の方々のお蔭と感謝しています。

これからも健康に注意して生活して行きたいと思えます。今後皆



様とどこかで会ったときに一緒に仕事をして居た時が楽しかったことを思い出すでしょう。最後に会員皆様や事務局の方々の健康とシルバー人材センターの益々の発展を祈念して終わります。

在籍20年を迎えて

小 林 利 夫

皆野町に病院ができたことで町の福祉が進み、デイサービスの科もできました。

自分の父親の体調が悪かった頃のある日、友人から「市内のデイサービスに知人がいるので見学に行く」と聞き、一緒に行きました。通所者の大勢の年齢は七十歳〜八十八歳でした。元気最年長は女性で百二歳でした。見学し帰宅後、病院ができたならば頑張ろうと思いました。

町内にできた病院にデイサービス科ができた聞きヘルパーの資格を取る事を決め、申し込みました。

高齢者から聞いた言葉に「他人の力は借りても人の杖は借りるな」という言葉があります。デイサービスでは、男女を問わず、高齢者とは身を近くして会話し、話を良



く聞き、温かい気持ちで誠実に接することを毎日心がけて来しました。時は過ぎ平成27年6月にデイサービスの仕事から離れました。家の畑作業をしていたら、当時の理事長山崎様から「シルバー人材センターの仕事が沢山有る。現場の仕事が続けてはどうか」との話を聞き、教育委員会から委託の、公園・グランド清掃業務、トイレ清掃業務等の仕事を仲間達と続けています。

仕事以外にも、皆様方と交流ができる親睦会行事が楽しく、色々に参加しています。

これからも仕事と親睦行事に頑張る積りです。

在籍15年表彰を受けて

根岸 全国

この度、在籍15年表彰を頂くことになり、誠にありがとうございます。

思い起こすと、シルバー人材センターへ入会申込みに伺ったところ、ヘルパー2級講習会の受講を勧められました。資格取得後、数回応援作業をしました。ひまわり福祉部会の健康体操応援にも参加させて頂きました。そして、ふなしめじ栽培の補助、キノコ駒打ち・仮伏せ作業を2、3年させて頂きました。その後、シルバーでの襖張り替え講習を受け、先輩のご指導、会員の皆さんのお力添えを受け、襖・障子の預かりから張り替え納品まで、行えるようになりました。

事務局の皆様の努力と会員の皆様のお力添えにより、町中から仕事の依頼を頂き、好きな仕事をできること、多くの方、いろいろな方と出会えたことにも、感謝いたします。

いずれにしましても、創意工夫が大切だと思いますが、いましばらくは、この仕事に携わって行けたらと思います。

らと思います。

これからも、どうぞよろしくお願いたします。

在籍10年を迎えて

金子 恵子

早10年、最初の仕事は幼稚園バスの添乗員として可愛い子供達のお迎えでした。

春は桜の花に続きポピーが色鮮やかに咲き、朝からとても明るい気分になり、バスの中も賑やかで園でも鉄棒、砂遊び、自転車乗りなどで、かわいいパワーを沢山いただきました。

その後、皆野病院でヘルパーの仕事しながら農林センターでの刈払機の講習会も受講しました。

病院での仕事は、お風呂介助など色々です。患者さんの事故にもつながりかねない事もあるので、気を使いますが、色々な患者さんがいるので勉強にもなり、楽しく明るく接しようと思っています。最近ではコロナも5類になり家族の方も面会に来られ、患者さんの笑顔も増えたように感じられます。

仲間とも楽しく仕事をさせて頂いているので、もう少し頑張れるかなと思ったりしています。

事務局の大岡さんにもお世話に

なりありがとうございます。シルバー人材センターの益々の発展をお祈りいたします。

仕事を通じて感じたこと 「正月飾り事業の裏側」

茂木 勉

私が正月飾り事業にお世話になったのは、令和3年の青田刈りからです。

作業の最初は藁の生産。6月に田植え、8月中旬に稲刈りをします。刈った稲は、長生荘の駐車場一杯に並べて乾燥させ、その後、9月末まで室内で乾燥させます。稲は京都から「神丹穂(かんにほ)」と言う稲を取り寄せました。

10月から正月飾り制作に入ります。作業は①藁束作り②しめ縄作り③五宝締め作り④その他のお飾り作りが11月末迄続き、12月になると⑤門松作り(受注生産)と販売に入ります。令和3年は15品目2678点、令和4年は13品目1926点を作りました。

この事業でどれだけ採算が取れるかは、ベテランの技能に掛かっています。例えば、私は5mのしめ縄を編むのに日に5本がやっと

ですが、ベテランの皆さんは20本近く編むことが出来ます。その先輩たちを見て「難しい仕事でも努力と工夫で技を磨いている」そんな姿が印象的です。

販売は長生荘・JA皆野・JA秩父・龍勢会館の4拠点。販売所には、多くのライバルのお正月飾りが所狭しと陳列されています。その中で一番目を引くのがシルバー人材センターの正月飾りです。こだわりの「神丹穂」が一層見栄えを良くして、2年連続の完売に貢献しています。

今年も6月10日に田植えが終わり、正月飾りのスタートです。皆さんが良い年を迎えられることを祈念しながら頑張って行きたいと思っています。



ポピーまつりに従事して

河合 和子

コロナ禍で長らく中止になっていたポピーまつりが、5月18日から6月4日まで、雨で休園になった日もありましたが、4年ぶりに開催されました。

私は昨年4月にシルバー人材センターに入会し、普段は長生荘の受付の仕事をしています。

今回、初めてポピーまつりに携わるようになりました。仕事は、「受付」「駐車場」「トイレ、ゴミの清掃」の3班に分かれて、1時間ごとに交替するものでした。

駐車場係などの慣れない仕事もありましたが、周りの方の助けをいただき、従事することができました。



した。

大勢のお客様に来ていただき、「わあ、きれい」と言ってくたさる声を聞くと、開催されて本当に良かったと思いました。

暑くて大変な日もありましたが、無事に終える事ができ良かったと思います。

会員の皆さんのいきいきと働かれている姿を見ると、見習う事ばかりです。

これからも、元気でシルバーの仕事頑張つてゆきたいと思っています。

私の趣味

田島 邦夫

中学校を卒業して以来、自営の置業の仕事をして54年やって来ましたが、心に考える事があり、令和4年6月にシルバー人材センターに入会しました。自分に出来るかと不安もありました。

入ってみて感じたことは、草刈り作業、正月のしめ縄作り、その他の仕事にしても、大変奥が深く難しいという事です。諸先輩の御指導を受けて、上達するよう安全作業に努力して行きたいと思っています。



私の趣味という事です、皆野棕神社神楽保存会で神楽をやっています。

神楽とは、神楽師が「舞」「楽」を神様に奉納するという事だそうです。秩父神社系の神楽で、時田神楽からの伝授といわれています。演目は日本神話を題材にしたものが多いです。月2回、夜に稽古しています。現在会員数は12名です。コロナ禍で3年以上上演が出来ませんでしたが、棕神社の宮司さんも「今年の秋、10月から復活させたい」とおっしゃっています。皆様にも見に来ていただければ幸いです。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

『安全最優先で就業してください』

会員が就業中の事故に遭わないように、ケガをしないように。

就業事故「〇」はセンターとして最優先で取り組む課題です。

慣れから来る安全作業意識の欠如、加齢に伴う身体機能低下等による事故が発生しています。

会員一人ひとりが、自分だけは大丈夫と過信せず、もう一度安全作業を心掛け、常に周囲に気を配り仕事をしましょう。

〇会員コーナー

就業者募集

- ・介護サービス等補助業務；女性
- ・施設内清掃業務；男性、女性
- ・屋外資源分別業務；男性

問合せ センター事務所
62-4625



日常のちょっとした困りごと、
どこに頼めばいいのか悩んでしまう
家事や作業…
わたしたちにお任せください。



例えば、

- ◇室内外の掃除、家事援助
- ◇草刈り、植木の剪定
- ◇花木の水やり等
- ◇障子・襖・網戸の張り替え
- ◇家具・電気器具等の移動
- ◇畑の仕事・耕運、マルチ掛け
- その他ご相談ください。



さわやか号が通院・買い物のお手伝い

○介助を必要とする方で、単独では公共交通機関を利用することが困難な方を、
福祉車両 さわやか号（回転シート車・車椅子車）で医療機関等へ送迎します。

＊利用できる送迎＊

- ・医療機関への通院
- ・日常生活物資の買い物
- ・役場、銀行などの公共施設への用事

＊送迎対象者＊

- ・身体障害者
- ・要介護認定者
- ・要支援認定者

ご利用には事前に利用者としての会員登録が必要です。

詳しくは、シルバー人材センターへお問い合わせください。

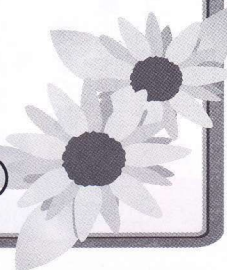
○シルバー会員募集：入会説明会のご案内

仕事を通じて社会に参加しようとする、皆野町に在住する、原則60歳以上の健康で働く意欲のある方を募集しています。

入会説明会を下記日程により開催しますので、シルバー人材センターに入会を希望する方は、お気軽にご参加ください。

1. 日 時 令和5年8月23日（水）午前10時～
2. 場 所 皆野町老人福祉センター長生荘 集会室

※年会費は2,500円（内訳 会費2,000円、親睦会費500円）





日常のちょっとした困りごと、
どこに頼めばいいのか悩んでしまう
家事や作業…
わたしたちにお任せください。



例えば、

- ◇室内外の掃除、家事援助
- ◇草刈り、植木の剪定
- ◇花木の水やり等
- ◇障子・襖・網戸の張り替え
- ◇家具・電気器具等の移動
- ◇畑の仕事・耕運、マルチ掛け
- その他ご相談ください。



さわやか号が通院・買い物のお手伝い

○介助を必要とする方で、単独では公共交通機関を利用することが困難な方を、
福祉車両 さわやか号（回転シート車・車椅子車）で医療機関等へ送迎します。

＊利用できる送迎＊

- ・医療機関への通院
- ・日常生活物資の買い物
- ・役場、銀行などの公共施設への用事

＊送迎対象者＊

- ・身体障害者
- ・要介護認定者
- ・要支援認定者

ご利用には事前に利用者としての会員登録が必要です。

詳しくは、シルバー人材センターへお問い合わせください。

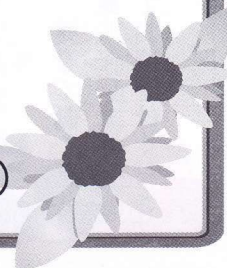
○シルバー会員募集：入会説明会のご案内

仕事を通じて社会に参加しようとする、皆野町に在住する、原則60歳以上の健康で働く意欲のある方を募集しています。

入会説明会を下記日程により開催しますので、シルバー人材センターに入会を希望する方は、お気軽にご参加ください。

1. 日 時 令和5年8月23日（水）午前10時～
2. 場 所 皆野町老人福祉センター長生荘 集会室

※年会費は2,500円（内訳 会費2,000円、親睦会費500円）



令和4年度の活動記録



令和4年5月
刈払機取扱安全講習会



令和4年6月
正月飾り用田植え



令和4年6月
定時総会



令和4年7月
マレットゴルフ大会



令和4年7月
救命訓練



令和4年11月
植木剪定作業安全講習会



令和4年11月
就業者全体会議



令和4年12月
長生荘ボランティア清掃



令和4年12月
長生荘ボランティア清掃

ポピーまつりが4年ぶりに開催され、当センターからも多くの会員が、受付・駐車場案内等に從事しました。今年は約3万8千人が来場、5千人を超える日もありました。大勢のお客様に喜んでいただけて、会員にとっても嬉しいことでした。

6月初旬に正月飾り用稲の田植えが終わりました。製品の販売は半年以上先になります。エ芸クラブの会員は、手塩に掛けて稲を育てています。今年も素晴らしい製品ができると思います。ご期待ください。

センターでは、健康で働く意欲のある会員を募集しています。お気軽に事務局までお声掛けください。

令和五年八月一日 発行

編集後記



令和4年12月
国神小児童の長生荘訪問